

# 板橋の蝶写真展2025 Q&A

2025年5月14日～6月22日までに  
いただいた質問に対して「板橋区の蝶を調査する会」  
のメンバーに回答していただきました。

更新日：2025年6月23日

No.	質問	回答
1	オスとメスとでは寿命は違いますか？	蝶（ちょう）の種類（しゅるい）によって、まちまちのようですが、アゲハ（成虫）の観察記録では、メスの方が数日長生きしているようです。
2	他の種類はオスがきれいなものが多いのに、ツマグロヒョウモンはメスがきれいなのはなぜですか？	人間の目にはツマグロヒョウモンは、メスの方がきれいに見えますね。他にもムラサキツバメやムラサキシジミも人間の目にはメスの方がきれいに見えます。メスはおそわれないようにできるだけ目立たないモヨウをしているようにも思いますね。しかし、蝶の目や蝶を食べってしまう昆虫などにはどのようなモヨウに見えているのでしょうか？
3	同じ蝶なのになぜ表と裏のガラが違うの？	蝶の翅（はね）の色は、翅に付いている鱗粉（りんぷん）の色や形でちがうもよう（ガラ）に見えます。表のガラと裏のガラがどうしてちがうのか不思議ですね。
4	なんでガみたいな蝶がいるんですか	ガは蝶（ちょう）と同じ鱗翅類（りんぷんを付けている昆虫）の仲間です。蝶みたいなガもいればガみたいな蝶（セセリチョウなど）もいますね。
5	すばらしい観察絵と写真です。外来種を説明つけて。27番アカボシゴマダラなど	外来種とは、もともとその地域にはいなかった蝶が、人が持ち込んでその地域で見られるようになった種のことです。アカボシゴマダラは、日本では奄美大島周辺だけに生息しています。しかし、最近関東地方周辺で見られるアカボシゴマダラは、中国大陸にいるものが持ち込まれて良く見られるようになってしまいました。同じ種の蝶ですが、亜種（あしゅ）といって少しちがうようです。また、関東地方にこれまで見られたゴマダラチョウやオオムラサキなどとの生存競争（せいぞんきょうそう）が生じているとされています。
6	ガははっぱにとまるとき、羽をひらいてとまるのはほんとうですか？	ガの多くは止まるときに翅（はね）を開いて止まりますが、翅を閉じて止まるガ（イカリモンガなど）もいます。また、翅を開いて止まる蝶（タテハチョウの仲間）もいますし、寒いときなどは太陽の光をあびて体温を上げようと、翅をひらいて止まることがあります。
7	どくをもつチョウはいますか	ジャコウアゲハなどは、毒（どく）をもっていて、鳥などの外敵（がいてき）に毒を持っているから危険ですよというようにからだがかかっています。
8	チョウはどのくらい生きられますか	おおくの蝶（ちょう）は、成虫になってからは2週間くらいですが、冬を越（こ）す成虫は6ヶ月くらい生きる種（しゅ）もあります。なお、卵の時から考えると1年～数年生きる蝶の種もあります。
9	オスとメスはなにがちがいますか？チョウはなんしゅるいいますか	人間でも男性と女性は違（ちが）いますよね。メスはオスと交尾をしてその後卵を産みます。蝶の種類数（しゅるいすう）は、世界で約2万種、日本では250種類以上見られます。
10	チョウチョはなんでこんなにきれいなんですか	蝶の翅（はね）には、鱗粉（りんぷん）というこなが付いていて、その鱗粉の色や鱗粉の形が太陽の光を受けて、きれいな色やモヨウとなって見えます。
11	チョウはながいとしてなんねんいきられますか	8と同じ
12	チョウはどこにたまごをうむんですか	多くの蝶は卵を、幼虫が食べて育つ葉（食草といいます）に産みますが、食草のそばの葉や枯れ木に産んだり、食草の小枝などに産んだりもします。
13	オスとメスの見分け方はありますか	翅（はね）のモヨウがちがう種の場合は分かりやすいですが、分からない時は、おなかの大きさやお尻の先を見て見分けます。

No.	質問	回答
14	チョウチョの写真撮る時、どこにピントを合わせるのですか	どんな写真を撮りたいかにもよりますが、種を見分けるなら翅の表全体が写っていると分かりやすいですね。
15	チョウは種類によってじゅみょうはちがいますか	8と同じ
16	チョウはなぜうらとおもてでもようがちがうのですか	蝶の翅（はね）には、鱗粉（りんぷん）というこなが付いていて、その鱗粉の色や鱗粉の形が太陽の光を受けてきれいな色やモヨウが見られます。うらとおもてのもようがちがうのはふしぎですね。
17	もようがこまかいチョウはいますか	ヒョウモンチョウなどはモヨウが細かいですね。
18	ヤマトシジミはどうやって育つのですか	卵はカタバミという植物の葉に産みます。幼虫は、カタバミの葉を食べて大きくなり、その後蛹（さなぎ）になります。その後、せいちゅうとなって飛（と）び立ちます。産み付けられた卵がすべて成虫にまではなりません。多くが途中で他の昆虫や鳥等に食べられてしまいます。成虫になれるのはほんの少しです。
19	チョウは大体何歳まで生きることができますか	8と同じ
20	なんでチョウはとぶの	蝶の食べ物の花の蜜（みつ）や木の樹液（じゅえき）を見つけるのには、翅を開いて飛んで行かないとなかなか見つけられませんね。すぐにおなかがすいて死んでしまいます。オスはメスを飛（と）んでさがすし、メスは飛んで卵を産（う）む食草をさがします。また、飛ぶときは、前の翅（はね）と後の翅がバラバラではなく、いっしょにうごきます。この翅を上下にバタバタさせて蝶のからだをうかせる力をつくれます。
21	⑮の写真で春型と書いてありますが季節で違うのですか？	アカボシゴマダラなどは春に成虫となる白化型があります。夏になると黒みがかったモヨウの成虫があらわれます。
22	虫は生まれてから何年いきのびられますか。蝶はどのように身をかくすのですか	⑧と同じ。葉の裏（うら）などでからだをかくしているようです。
23	チョウになんでなまえがあるの	人間が種を区別するためにつけた名前です。分かりやすくするためにしょうね。
24	本もののチョウにであいたい	板橋区でも公園などでおおくの蝶と出会えますよ。
25	チョウはなんでがらあるの？	蝶（ちょう）にとっても、同じしゅるいの蝶か、オスカメスカ見分けるのにはガラがあったほうが分かりやすいですね。
26	ちょうちよっていっぱいしゅるいがあるんだー	蝶のしゅるいすうは、世界で約2万種類、日本では250種類以上います。たくさん見つけてくださいね。
27	幼虫からさなぎになるまでどのくらいかかりますか	たまごからふ化して幼虫になってからさなぎになるまで2週間から3週間です。さなぎから蝶に羽化するのは1週間から10日くらいです。
28	羽化して飛び立つまで何をするといいですか	蝶は翅（はね）が乾くまでじっとしています。夕方羽化したものは一晩おいてもなんともなかったです。羽化不全のものは砂糖水を薄めたり、フルーツの汁をあげたりするとよいです。翅が温まれば飛び立てる場合があります。
29	蝶はなんであんな色をしているのですか	3や10,16と同じ
30	アゲハの幼虫が、ミカンの木から移動して、家の壁などに付いてさなぎになろうとしていたので、ミカンの木に移したけれどまた家の方に移動した。どうしたらいいですか？	幼虫がさなぎになる時は、食草のミカンの木から移動することが多くみられます。そのままにしてあげてください。つぶれそうな所に付いてしまったら、別のところに移してあげてください。なお、さなぎになってしまっていたら、外して紙などでロート様の形を作り、そこにに入れてあげてください。
31	チョウのもようがちがうのはなぜですか？	3・10・16と同じ。
32	蝶をどうやってつかまえますか？	ネットを使ってつかまえるのが良い。幼虫から育ててみるのも良いかも。